



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月13日

上場会社名 ニューラルポケット株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4056 URL <https://www.neuralpocket.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 路威
 問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO 財務管理部長 (氏名) 染原 友博 (TEL) 03-5157-2345
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	511	—	96	—	75	—	75	—
2019年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年12月期第3四半期	5.59		5.19					
2019年12月期第3四半期	—		—					

- (注) 1. 2020年12月期第1四半期より四半期財務諸表を作成しているため、2019年12月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 当社は、2020年3月27日開催の取締役会決議により、2020年4月15日付で株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っており、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,734	1,117	64.4
2019年12月期	1,056	625	59.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,117百万円 2019年12月期 625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	0.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	776	149.4	165	—	139	—	115	—	8.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	13,971,200株	2019年12月期	13,369,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	—株	2019年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	13,451,199株	2019年12月期3Q	—株

- (注) 1. 当社は、2020年3月27日開催の取締役会決議により、2020年4月15日付で株式1株につき1,000株の割合で株式分割を行っております。前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 当社は、2019年12月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「世界を便利に、人々を幸せに」をミッションとしております。当第3四半期累計期間においては、「人流・防犯」、「駐車場・モビリティ」、「3D都市マップ」、「サイネージ広告」、「在宅コールセンター」、「ファッション解析」をはじめとするスマートシティを形成するサービスを独自に開発し、提供を推進いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は511,637千円となり、営業利益96,624千円、経常利益75,864千円、四半期純利益は75,153千円となりました。

なお、当社の事業セグメントはAIエンジニアリング事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

より詳しい決算内容に関しては、当社IRサイトより、2020年11月13日発表の「2020年12月期 第3四半期 決算説明資料」をご覧ください。

参考URL:<https://www.neuralpocket.com/ir/library/>

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における流動資産は1,528,592千円となり、前事業年度末に比べ608,734千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が増加及び公募増資等により現金及び預金が545,399千円増加したこと並びに売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が55,529千円増加したことによるものであります。この結果、総資産は、1,734,333千円となり、前事業年度末に比べ677,405千円増加いたしました。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における流動負債は505,047千円となり、前事業年度末に比べ188,800千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、617,017千円となり、前事業年度末に比べ185,950千円増加いたしました。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,117,315千円となり、前事業年度末に比べ491,455千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加及び公募増資によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	825,778	1,371,178
受取手形及び売掛金	84,150	139,679
その他	9,929	17,734
流動資産合計	919,858	1,528,592
固定資産		
有形固定資産	31,676	45,097
無形固定資産	34,500	89,545
投資その他の資産	70,892	71,098
固定資産合計	137,070	205,741
資産合計	1,056,928	1,734,333
負債の部		
流動負債		
短期借入金	260,000	450,000
未払法人税等	290	711
1年内返済予定の長期借入金	3,420	3,420
その他	52,537	50,916
流動負債合計	316,247	505,047
固定負債		
長期借入金	114,820	111,970
固定負債合計	114,820	111,970
負債合計	431,067	617,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	308,150
資本剰余金	847,875	1,056,026
利益剰余金	△322,014	△246,860
株主資本合計	625,860	1,117,315
純資産合計	625,860	1,117,315
負債純資産合計	1,056,928	1,734,333

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	511,637
売上原価	44,828
売上総利益	466,809
販売費及び一般管理費	370,184
営業利益	96,624
営業外収益	
受取利息	7
助成金収入	251
その他	17
営業外収益合計	276
営業外費用	
支払利息	4,379
為替差損	67
株式公開費用	11,648
株式交付費	4,940
営業外費用合計	21,036
経常利益	75,864
税引前四半期純利益	75,864
法人税、住民税及び事業税	711
法人税等合計	711
四半期純利益	75,153

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2020年8月20日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、2020年8月19日を払込期日とする有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株式発行415,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ171,810千円増加しております。

また、2020年9月24日を払込期日とする有償第三者割当(オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資)による新株式の発行82,200株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ34,030千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において、資本金308,150千円、資本剰余金1,056,026千円となっております。

(重要な後発事象)

当社は、2020年10月26日開催の取締役会において、2020年12月25日開催予定の臨時株主総会に、資本金の額の減少について付議する旨の決議をいたしました。

①資本金の額の減少の目的

経営戦略の一環として最適な資本政策をとり、柔軟性と機動性を確保しつつ、企業価値向上への投資と株主還元を資する利益の最大化を図ることを目的として、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

②資本金の額の減少の方法

払い戻しを行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額298,150,800円をその他資本剰余金に振り替えることといたします。なお、当社が発行している新株予約権が、減資の効力発生日までに行使された場合、資本金の額及び減少後の資本金の額が変動いたします。

③減少する資本金の額

当社の資本金の額308,150,800円のうち298,150,800円を減少いたします。その結果、減少後の資本金の額は10,000,000円となります。なお、当社が発行している新株予約権が、減資の効力発生日までに行使された場合、資本金の額及び減少後の資本金の額が変動いたします。

④資本金の額の減少が効力を生じる日

2020年12月28日(予定)

⑤資本金の額の減少の日程の概要

取締役会決議日	2020年10月26日
臨時株主総会決議日	2020年12月25日(予定)
債権者異議申述最終期日	2020年12月17日(予定)
資本金の額の減少の効力発生日	2020年12月28日(予定)